

令和2年度 第1回

安 城 市 博 物 館 協 議 会

令和2年5月27日（水）

午後1時30分～

歴史博物館・講座室

市民憲章唱和

1 あいさつ

2 協議事項

（1）令和元年度事業報告

（2）令和2年度事業計画（案）

3 その他

（1）今後の日程

- | | | |
|-------|-----------|---------|
| ・第1回 | 7月22日（水） | 午後1時30分 |
| ・合同研修 | 11月12日（木） | |
| ・第3回 | 1月28日（木） | 午後1時30分 |

（2）歴史博物館駐車場工事について

安城市博物館協議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

	氏 名	選任区分	備 考
会 長	高 山 忠 士	学 識 経 験 者	
副会長	加 藤 り せ 子	社 会 教 育	
委 員	鈴 木 健 吾	学 校 教 育	
委 員	市 川 と し 子	学 識 経 験 者	
委 員	荒 井 信 貴	学 識 経 験 者	
委 員	永 谷 史 朗	公 募 委 員	

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
 わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
 生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
 この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

(1) 令和元年度事業報告

ア 利用状況

(ア) 月別入館者数 ※9月2日～令和2年3月31日まで耐震工事の為、休館

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人	計	大人計	合計				
			中学生以下		中学生以下計					
4	252	252	2,126	2,674	2,378	2,926	3,346	20	741	7,033
			548		548					
5	227	227	1,684	6,583	1,911	6,810	2,133	21	668	9,632
			4,899		4,899					
6	142	142	1,480	4,310	1,622	4,452	2,469	16	644	7,581
			2,830		2,830					
7	569	569	401	1,118	970	1,687	1,214	29	680	3,610
			717		717					
8	1,772	1,772	1,578	2,359	3,350	4,131	3,749	32	634	8,546
			781		781					
9	180	180	200	335	380	515	790	0	104	1,409
			135		135					
計	3,142	3,142	7,469	17,379	10,611	20,521	13,701	118	3,471	37,811
			9,910		9,910					

※安祥文化のさとまつりは休館中のため人数計上せず。

(イ) 利用形態別入館者数

月	展示観覧者	講演会 (シンポジウム 含む)	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	歴博イベント	上映会	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料室	その他	延べ利用者合計
4	2,926	0	0	27	0	28	962	132	253	1,944	20	741	7,033
5	6,810	47	0	393	94	25	0	140	0	1,434	21	668	9,632
6	4,452	0	16	44	57	26	0	146	0	2,180	16	644	7,581
7	1,687	40	0	30	48	25	40	92	0	939	29	680	3,610
8	4,131	0	34	47	0	25	279	84	481	2,799	32	634	8,546
9	515	0	0	0	0	0	609	0	0	181	0	104	1,409
計	20,521	87	50	541	199	129	1,890	594	734	9,477	118	3,471	37,811

<参考> 30年度との比較

行事名等	30年度	元年度	行事名等	30年度	元年度
展示観覧者	44,235	20,521	歴博イベント	11,119	1,890
講演会	1,007	87	上映会	1,601	594
歴博講座	328	50	歴博演芸場	909	734
体験講座	701	541	展示関連イベント	9,882	9,477
連続講座	328	199	文献資料室	274	118
イベントその他	0	0	その他	9,781	3,471
入門講座	119	129	合 計	80,284	37,811

(ウ) 収蔵資料貸出状況

a 資料貸出 6件 (788点)

竈復元模型、南吉下宿先の模型、『弥厚翁』、薬師如来像、不動明王像、
絵はがき、内行花文鏡、聖徳太子絵伝模写など

b 画像提供 33件 (144点)

雛人形・端午の節句関係資料、絵はがき、石川丈山像、戦争体験絵、明治
航空基地、文字書きからくり人形複製、亀塚遺跡人面文壺形土器、都築弥
厚像、箕輪村絵図、三人道中、南蛮屏風、東京オリンピックポスターなど

c 資料調査・その他 16件 (62点)

パンフレット『産業の安城』、新板諸国はいかいし大角力ばん付、絵はがき、
木戸村地籍図、山崎延吉日記、亀塚遺跡人面文壺形土器、震災関係書綴など

イ 収集・保管活動

(ア) 寄贈資料 22件

・高木町稲垣家資料	家、学校関係資料等
・御幸本町相木家資料	広瀬酒店資料等
・木戸町平岩家資料	悠基斎田関係資料
・昭和町森下家資料	軍記章等
・赤松町安藤家資料	日中戦争時写真アルバム等
・末広町笠原家資料	軍記章・軍隊手帳等
・桜井小学校資料	桜井風
・今池町神田家資料	東京オリンピック記念メダル
・岡崎市井上家資料	東京オリンピック写真集等
・桜井西町町内会資料	半鐘
・環境都市推進課資料	市消防署桜井出張所看板
・住吉町石川家資料	海軍施設協力会詰所看板
・埼玉県榑原家資料	桜井神社神主家資料
・上条町鈴木家資料	帝国海軍々楽隊吹奏楽集レコード
・大東町久保家資料	東京オリンピック関係資料
・小川町天神社家資料	神社資料
・安城市教育センター資料	教材用16ミリフィルム
・末広町大嶽家資料	屏風等
・花ノ木町大見家資料(2件)	家資料、棟札、印刷会社資料
・碧海郡役所資料	明治・大正年間の郡役所資料
・悠基斎田資料	大正3年の碧海郡悠基斎田資料

(イ) 購入資料 11件 55点

・本多正信書状	1枚
・加藤嘉明伝	1冊
・駿河土産	2冊

・紀伊国名所図会	23 冊
・木曾路名所図会	7 冊
・和泉名所図会	4 冊
・東国名勝志	5 冊
・西国三十三所 靈驗記	3 冊
・古今諸大名所附（日本武城旧記全）	1 冊
・御山絵図 日光山名跡誌	1 冊
・遠江秋葉山縁記	1 冊
・養生弁	6 冊

（ウ） 寄託資料

- ・神光寺薬師如来再興化縁起
- ・上条町内会資料

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8月8日	古代集落、村の文化	博物館実習生による
3月31日	顔のメッセージ 古代集落 安城城と松平氏の発展 近世村の仕組み 茶屋コーナー 文人 丈山の世界 俳諧・狂俳の世界 三河万歳 長屋コーナー	大規模改修終了後の常設展復旧に伴う

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	安城の今昔1 火消しまい るー消防の歴史と道具ー	4月13日 ～6月30日	7,500人	9,638人
②	特別展	1964 ー東京五輪がも たらしたものー	7月20日 ～9月1日	4,500人	3,573人
			合 計	12,000人	13,211人
			30年度		32,772人

① 企画展「安城の今昔1 火消しまいる ー消防の歴史と道具ー」

- 1 会 期 平成31年4月13日（土）～6月30日（日） 実開館日70日
- 2 観覧者数 9,638人【目標7,500人】1日平均137.6人
(一般6,116人、見学学習3,472人)
- 3 期間中の催し物
(主なものは「エ 教育普及活動」を参照)
- 4 音声ガイドの利用状況 144人 1日平均2.0人(一般観覧者利用率2.3%)
- 5 パンフレット 1,800部発行(無料配布)
- 6 展示について
 - (1) 展示点数 147点(パネル写真含む)
 - (2) 元年度より「安城の今昔」と題して、展示機会が少ない民具類の展示のシリーズの第1弾であった。まとまりのよい消防に関する道具だったため、全体構成は整っていた。
 - (3) 道具と歴史に分けて2部構成としたが、一部動線が分かりにくいところがあり、観覧者が順番通り観覧できないところがあった。
 - (4) 展示準備の最終あたりに消防署が協力したが、観覧者数の効果は不明。
- 7 観覧者について
 - (1) 見学学習の小中学校に企画展観覧を積極的に働きかけた。その結果、多くの小中学校が企画展を観覧し、観覧者数の目標達成に大いに貢献してくれた。
 - (2) 平日の一般観覧者が少なかった。アンケート、音声ガイドも観覧者数に対して少なかった。
 - (3) 4月下旬から5月上旬のゴールデンウィーク中の催し物やウォーキングで多くの来館者があり、無料の本展示会に多くの観覧者が入り目標人数を大幅に超えた。見学学習の小中学校に企画展を観覧することを積極的に働きかけたことにより、観覧者数が目標達成に大いに貢献していただいた。

② 特別展「1964 ―東京五輪がもたらしたもの―」

- 1 会 期 令和元年7月20日（土）～9月1日（日） 実開館日 39 日
- 2 観覧者数 3,573 人【目標 4,500 人】 1 日平均 92 人
- 3 期間中の催し物
（主なものは「エ 教育普及活動」を参照）
- 4 音声ガイドの利用状況 980 人 利用率 27%
- 5 展示図録 入庫 800 冊、定価 1,400 円、販売数 151 冊
- 6 展示について
 - （1）展示点数 179 点（うちパネル展示 24 点）
 - （2）聖火ランナーの伊吹昭人氏が実際に使ったトーチやウェアの展示にテレビ局のみならず、一般観覧客の注目も集められた。また、小学生に当時の経験について話されたり、展示記念講演会を聴講するなど、当展示に大いに協力をいただいた。
- 7 観覧者について
 - （1）展示開始ごろは中日新聞や朝日新聞で紹介されたものの、観覧者数は中盤にかけて伸びなかった。しかし、8 月下旬からテレビやラジオで紹介されたことで更に周知されるようになり、最終週だけで 1,000 人を超える観覧者数を記録した。
 - （2）展示室の入口前に設けた聖火台の造作を観覧客が SNS に投稿することで、当展示を知るきっかけのひとつになったと思われる。
 - （3）東京オリンピックまであと 1 年に差し迫った中で行われたが、世間の関心が薄かったのだろうか、時期尚早だったと思われる。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会・シンポジウム

開催日	演 題	講 師	聴講者
5月18日	「秋葉信仰と防火」	堀江登志実氏 (岡崎市美術博物館学芸員)	47
7月20日	「1964年東京オリンピック が残したもの」	松林秀樹氏 (平成国際大学スポーツ健康学部 准教授)	40

合計 87 人

b 歴博講座・入門講座

(a) 歴博講座

開催日	演 題	講 師	聴講者
6月15日	「安城の消防の歴史－自衛の時代から 警防団まで－」	三島一信 (本館学芸員)	16
8月17日	「オリンピックの前と後」	石川貴信 (本館学芸員)	34

合計 50 人

(b) 入門講座

「目からウロコ安城史『こうしてできた安城の町－明治・大正・昭和－』」

開催日	演 題	講 師	聴講者
4月13日	「そこは安城ヶ原だった－安城のポテンシャル－」	高山忠士氏 (本館元館長)	28
5月11日	「安城ヶ原に駅ができて－駅の誘致と駅前集落の形成－」		25
6月8日	「日本中から人が来る－ブランド、安城デンマーク－」		26
7月13日	「町は急には変わらない－変化への対応①－」		25
8月10日	「したたか安城人－変化への対応②－」		25

*定員 30 人

合計 129 人

(c) 安城歴博・中京大学連携講座

開催日	演 題	講 師	聴講者
5月25日	「弘治年間の今川・武田・織田の拮 抗－三河怨劇を取りまく政治環境 －」	村岡幹生氏 (文学部教授)	94
6月22日	「尾張徳川家の姫君と武家社会」	白根孝胤氏 (文学部教授)	57
7月27日	「壬申の乱と東海道の古代氏族」	西村健太郎氏 (文学部古文書室学芸員)	48

合計 199 人

(イ) 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加者
4月13日～ 6月30日	安城の“火消し”を体験 (刺し子で小物づくり)	企画展「安城の今昔1」	21日間	187
4月13日～ 6月30日	クイズ火消しまいる!	同上	70日間	1,903
4月13日～ 6月30日	火消しまいる撮影コーナー	同上	63日間	781
4月13日～ 6月30日	きせかえ顔出し	同上	70日間	678
4月13日～ 6月30日	安城の“火消し”を体験 (民具に触れる)	同上	22日間	2,009
7月20日～ 8月29日	1964年写真撮影コーナー	特別展「1964」	36日間	1,580
7月20日～ 9月1日	遊べる鉄道ジオラマ新幹線 を走らせよう!	同上	39日間	942
7月20日～ 9月1日	可愛くデコろう!フォトフ レームづくり	同上	39日間	808
7月20日～ 9月1日	謎ときクイズラリーにチャ レンジ! 聖火の火を守れ!	同上	39日間	589

合計 9,477 人

(ウ) 上映会 「昭和の名作シネマ」

開催日	タイトル	出演	鑑賞者
4月28日	「若い人」 (1962)	石原裕次郎、吉永小百合、 浅丘ルリ子	132
5月26日	「愛と死をみつめて」 (1964)	吉永小百合、浜田光夫	140
6月30日	「哀愁の夜」 (1966)	舟木一夫、藤竜也、和泉雅子	146
7月28日	「けんかえれじい」 (1966)	高橋英樹	92
8月25日	「スラバヤ殿下」 (1955)	森繁久彌、馬淵晴子	84

合計 594 人

(エ) 体験講座等

開催日	講座名	講師	参加者
4月20日	「はじめての刺し子体験 ～おしゃ れ小物を作ろう～」	伊藤恵梨氏 (伊藤刺繍店)	27
5月3日	鎧の試着会	職員・博物館ボランティア	59
5月4日			77
5月5日			229
5月9日	姫きものを作ろう	榊原清美氏 (古裂美術工房)	14
5月23日			14
6月13日			14

6月27日			13
7月11日	姫きものを作ろう	榊原清美氏（古裂美術工房）	15
7月25日			15
6月29日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ 「彫金を体験」	小林敏宏氏、村井義幸氏	17
8月24日	「オリジナル風鈴づくり」	職員	47

合計 541 人

(オ) 歴博演芸場 会場：石舞台・エントランスホール 鑑賞無料

開催日	演 題	出 演	鑑賞者
4月27日	衣浦東部広域連合消防音楽隊 ふれあいコンサート	てらべマーチングバンド、 衣浦東部広域連合消防局音楽隊	253
8月30日	格調高き昭和歌謡	甚目裕夫、蛭牟田実里、 伊藤奈由美	236
8月31日	安城の芸妓衆	安城芸妓衆	245

合計 734 人

(カ) 歴博イベント

開催日	タイトル	実施日数	参加者
4月27日	消防車がやってくる!消防体験デー	1日間	962
7月26日～ 7月28日	夏休み自由研究相談会	3日間	40
8月30日～ 9月1日	ナイトミュージアム	3日間	888

合計 1,890 人

(キ) 刊行物

a 特別展・企画展図録（パンフレット）

企画展「安城の今昔1 火消しまいるー消防の歴史と
道具ー」 A4 8頁 1,800部

特別展「1964 - 東京五輪がもたらしたものー」 A4 84頁 800部

b 安城歴史研究第45号 A5 102頁 230部

c 年報28号 A4 54頁 350部

d れきしみち 全て A4 8頁 2,500部
No.113 7月号、No.114 10月号、No.115 1月号、No.116 4月号

e 催し物案内

2020年4月～9月 86,500部

※2019年10月～2020年3月は休館のため発行せず。

f その他 安城市文書史料集成 第9集 A4 200頁 400部

(ク) 見学学習

a 市内小学校6年生(企画・特別展、常設展、収蔵庫) 見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	月	日	曜	学 校 名	学年	人 数
5	14	火	里町小	6	100	6	26	水	高棚小	6	49
5	24	金	二本木小	6	134	6	27	木	作野小	6	118
5	28	火	安北小	6	130	6	28	火	祥南小	6	66
5	29	水	丈山小	6	96	7	2	金	明和小	6	72
5	31	金	梨の里小	6	74	7	2	金	志貴小	6	25
6	4	火	安中小	6	100	7	3	水	安東小	6	76
6	5	水	新田小	6	82	7	5	金	桜町小	6	129
6	6	木	桜井小	6	139	7	9	火	三安小	6	89
6	11	火	今池小	6	74						
6	12	水	安南小	6	97						
6	18	火	錦町小	6	93						
6	19	水	安西小	6	94	小学校児童数 計				1,944 人	
6	25	火	桜林小	6	107	H30				2,028 人	

b 市内中学校2年生(常設展、埋文セ、企画・特別展) 見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	月	日	曜	学 校 名	学年	人 数
5	7	火	明祥中	2	115	5	22	水	安北中	2	274
5	8	水	安南中	2	275	5	23	木	桜井中	2	205
5	9	木	安西中	2	264	5	30	木	安祥中	2	191
5	16	木	東山中	2	255	6	7	金	篠目中	2	210
						中学校生徒数 計				1,789 人	
						H30				1,772 人	

c 市内他学年(社会学習、総合的な学習の時間、企画展・特別展見学)

(a) 小中学校

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	備 考					
5	15	水	安南小	6	65	総合学習					
						小学校児童数 計				65 人	
						H30				117 人	

d 市外小中学校(児童・生徒) (常設展、埋文セ、企画・特別展) 見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	備 考					
7	17	水	岡崎特別支援学校	中学部	6	常設展見学、埋蔵文化財センター見学、土器さわり体験					
						市外中学校生徒数 計				6 人	
						H30				254 人	

(注) 改修工事に伴い、市内小中学校受入は1学期のみ
となり、市外からの見学学習はご遠慮いただいた。

(ケ) 職場体験学習・教員異業種体験研修

a 市内中学2年生 5～6月 9:00～15:30

	学 校	発掘体験	土器 洗い	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	収蔵庫 見学	土器 作り	インタ ビュー	受 付	備 考
1	桜井中	見学：坂戸	○	○	○			○	○	○	3日間・女子1
2	篠目中	見学：坂戸	○	○	○			○		○	2日間・男子3
3	安祥中	○三ツ塚	○	○				○		○	3日間・男子2
4	安南中	○寺領	○	○	○			○		○	3日間・男子3
5	安北中	○寺領	○	○	○			○		○	3日間・男子1
6	明祥中	○寺領	○	○	○			○		○	3日間・男子1
7	東山中	○三ツ塚	○	○	○			○		○	3日間・男子2
※文化財保護活動：史跡巡回（点検、除草）											参加生徒数 計
											13人
											(H30)
											14人

b 小中学校・高校教員 7～8月 8:30～17:00

	所属校	発掘 三ツ塚 遺跡	土器 洗い	学芸資 料整理	文化財 保護	体験資 料整備	収蔵庫 見学	火切り 板加工	受付・ イベン ト補助	懇 談	10年経験者研修 初任者研修
1	高浜高校		○		○			○	○	○	3日間
2	安北中		○		○			○	○	○	3日間
3	安北中	○		○				○	○	○	2日間
4	安北中	○	○	○					○	○	1日、半日2
5	安北小		○	○					○	○	3日間
6	桜井小	○				○			○	○	1日
※文化財保護活動：史跡巡回（点検、除草）											参加教員数 計
											6人
											(H30)
											7人

(コ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習をおこなった。

a 期 間：7月31日（水）～8月2日（金）、8月6日（火）～8日（木）（6日間）

b 実習生：愛知大学 2名
 東海学園大学 1名
 愛知県立大学 1名
 静岡大学 1名
 愛知学泉大学 1名
 立命館大学 1名
 八重洲学園大学 1名
 岐阜女子大学 1名 計9名

c 実習日程

開催日	午 前	午 後
7月31日	博物館見学	市民ギャラリー・埋文センター見学 常設展示の展示替え説明
8月1日	博物館業務に関する講義 文化財保護行政に関する講義	美術工芸資料の取扱い
2日	民具資料の取扱い	民具資料の取扱い
6日	常設展展示替え準備	常設展展示替え準備
7日	考古資料の取扱い	考古資料の取扱い
8日	常設展展示替え	常設展展示替プレゼン、まとめ

(サ) 出前授業等

月 日	演 題	対 象	講師割当	参加人数
5月10日	安城松平家とその時代	シルバーカレッジ21	野上	43
6月20日	安城の消防の歴史 ―自衛の時代から警防団まで―	安祥公民館高齢者教室	三島	101
6月28日	日本デンマークと安城の発展	中部公民館高齢者教室	田中	76
8月24日	都築弥厚から明治用水、安城の発展	東伸運輸	田中	24
9月20日	安城松平家の時代	セブンティーンズ	三島	32
10月3日	安城市域の年末年始の行事・風習	コープ野村芙蓉会	坂本	30
11月1日	安城市域の年末年始の行事・風習	作野公民館高齢者教室	坂本	77
2月6日	お世話になった今池小学区の歴史を学ぶ	コープ野村芙蓉会	館長	31
2月8日	私と丈山先生との出会い	丈山苑来苑者	館長	35
合 計				449

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	実施日数	参加人数
4月13日～ 8月24日	常設展ガイド	10日間	20
5月5日	鎧の試着会	1日間	9
5月14日～ 7月9日	小中学校見学学習 (常設展示室案内、火おこし体験補助)	21日間	98
10月5日	安祥文化のさとまつり	1日間	8
合 計			135

*毎月定例会を1回開催(11月の定例会はバス研修、田原市博物館・池ノ原公園・吉胡貝塚資料館を見学)

＊常設展ガイドは原則毎月第２・４土曜日に午前・午後交代で実施。案内人数：86 人
9 月以降は休館のため中止

(イ) 学校教育活動への支援

- a 小学３年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。（０件）

(ウ) 指定管理事業

- a 体験講座講師、歴博イベント講師として、市内団体や市民の方に依頼した。

b 公園環境整備事業

(a) 城址公園整備

台風などで発生した枯れ木などの撤去作業を実施した。

またギャラリー駐輪場横にある荒れた芝生スペースを改修し、追加で花植えを行った。

(b) メダカ放流

８月 29 日(金)に、約 10,000 匹のメダカを笹の塔前の池に放流。放流を行った日は安祥文化のさと全域を使ったイベント「ナイトミュージアム」を行っており、来館した方に放流に参加していただいた。

c ボランティア事業

「安祥文化のさとボランティア」と命名し、ボランティア事業を推進。「安祥文化のさと生き物クラブ」（城址公園整備）と「歴史文化イベントチーム」（歴史博物館イベント事業サポート）の２つに活動内容を分けし、活動を行っている。

カ 指定管理者によるその他事業

(ア) PR・広報等

a HPアクセス数

年度	総 数	1 ヶ月あたり	1 日あたり
27	37,283 件	3,106 件	101 件
28	63,695 件	5,308 件	174 件
29	44,571 件	3,714 件	122 件
30	44,796 件	3,733 件	124 件
31	44,156 件	3,679 件	120 件

b SNSの更新 ※末尾()内の数字は 30 年度実績

(a) ブログ（歴史博物館からのお知らせ） 22 記事 (70)

(b) Facebook（フェイスブック） 投稿数 103 回 (197)

(c) Twitter（ツイッター） 201 ツイート (230)

※リツイートその他、市民ギャラリー・安祥城址公園の投稿も含む

(d) Instagram（インスタグラム） 投稿数 43 回 (26)

※安城市民ギャラリー、安祥城址公園の投稿も含む

c 新聞等での PR ※末尾()内の数字は 30 年度実績

(a) 広告掲載 3 回 (11)

・企画展「火消しまいる」

- 中日新聞（全三河版） 4月 13 日
- ・特別展「1964」
 - 中日新聞（全三河版） 7月 20 日
 - 中日新聞（県内版） 7月 21 日
- (b) 新聞等掲載（報道機関発表、掲載依頼） 11 回（19）
 - ・企画展「安城の今昔1 火消しまいる」
 - 情報誌みどり「インフォメーション」春号掲載
 - KATCH「キャッチタイム」 4月 17 日放映
 - 朝日新聞夕刊「美博ノート」 4月 23 日掲載（資料紹介：三島寄稿）
 - 4月 30 日掲載（資料紹介：三島寄稿）
 - 5月 7 日掲載（資料紹介：三島寄稿）
 - 中日新聞 4月 28 日掲載
 - ぶらりん西尾「今月のお出かけ情報」 5月号掲載
 - ハピなびあおみ「おでかけカレンダー」 5月号掲載
 - PitchFM「まちのまど」 5月 10 日
 - PitchFM「まちかどリポート」 5月 10 日
 - 東海テレビ地方ニュース放映 5月 18 日
 - 毎日新聞「美術館・博物館」 5月 18 日掲載
 - 安城ホームニュース 5月 24 日掲載
 - CBCテレビ地方ニュース放映 5月 25 日
 - 毎日新聞「美術館・博物館」 5月 30 日掲載
 - ぶらりん安城「今月のお出かけ情報」 6月号掲載
 - ・特別展「1964」
 - 情報誌みどり「インフォメーション」夏号掲載
 - 中日新聞 7月 21 日掲載
 - 中日新聞「週末ガイド」 7月 25 日
 - ぶらりん安城「今月のお出かけ情報」 8月号掲載
 - 安城ホームニュース 8月 10 日掲載
 - 中日新聞 8月 15 日掲載
 - NHK地方ニュース放映 8月 22 日放映
 - 名古屋テレビ地方ニュース放映 8月 22 日
 - 中京テレビ地方ニュース放映 8月 23 日
 - CBCテレビ地方ニュース放映 8月 23 日
 - ZIP-FM放送 8月 25 日 ナイトミュージアム&特別展
 - ・その他
 - 中日新聞 5月 5 日掲載 三河万歳
 - 中日新聞 6月 23 日掲載 安祥城址公園のハンゲショウ
 - 中日新聞 8月 15 日掲載 桜井純氏の戦争体験絵の解説について
- (c) 新聞折り込みチラシ 3回（8）
 - ・4月 13 日朝刊 消防体験デーチラシ 2,950 枚
 - ・6月 8 日朝刊 ぶらす珈琲店チラシ 2,950 枚

・ 8月 24 日朝刊 ナイトミュージアムチラシ 2,950 枚

d その他

- (a) 企画展「安城の今昔1 火消しまいる」にちなんで、「消防車がやってくる！ 消防体験デー」「衣浦東部広域連合消防局消防音楽隊コンサート」を開催。
- (b) 企画展「安城の今昔1 火消しまいる」の広報展開にて、愛知県内の消防署や安城市内の消防団に案内チラシを送付した。
- (c) 企画展「安城の今昔1 火消しまいる」の展示の世界に親しんでもらうべく、「安城の“火消し”体験コーナー」をエントランスに設置。消防半纏を着ての写真撮影コーナーや土曜・日曜限定で刺し子小物づくり体験、半鐘を鳴らしたり、龍吐水（消防ポンプ）で水を出す民具体験を実施した。
- (d) 特別展「1964」で子ども向けチラシを制作し、安城市内の小中学生を対象に配布した。
- (e) 特別展「1964」の広報展開にて、愛知県内のスポーツ施設、オリンピック関連のスポーツ団体事務局に案内チラシを送付した。
- (f) 特別展「1964」の広報展開にて、東京2020オリンピックの関連イベントをPRできるWEBサイト「東京2020 参画プログラム」に登録。WEBサイトにて特別展の案内を掲載した。
- (g) 特別展「1964」にちなんで、「1964年にタイムスリップ！懐かしの体験コーナー」をエントランスに設置。鉄道ジオラマや昭和の茶の間を再現した写真撮影コーナー、フォトフレームづくり、謎ときクイズラリーのイベントを実施し、大人から子どもまで幅広い世代に展示を楽しんでもらえるよう実施した。
- (h) 特別展「1964」にて、「1964年生誕特別割引」を設定。1964年生まれの観覧料100円割引のサービスを行った。

(イ) 安祥文化のさと会員

元年度会員数 129 名（30 年度：354 名）

内容：会費 500 円

入会特典

情報誌「れきしみち」・展覧会チラシ等を発送

会員証提示で常設展観覧料2割引

チケットプレゼント（特別展「1964」）

オリジナルハンドタオルプレゼント

(ウ) JAF 会員優待サービス

元年度利用者 315 人（30 年度：537 人）

JAF 会員証提示で常設展2割引

JAF のホームページに施設案内が掲載される

(エ) ミュージアムショップ

特別展・企画展にあわせて、関連する書籍を販売。歴史博物館のマスコットキャラとして制作した「人面^{じんめん}にゃん」のオリジナルハンドタオルを制作・販売。

年間を通じて好評な古墳グッズ・戦国グッズについては、新規の商品を販売した。

キ その他

(1) 無料開館

5月19日（日）、国際博物館の日（5月18日）にちなみ、常設展を観覧無料にした。観覧者：一般98人（小中学生含む）

(2) 安城市母子福祉会との連携事業

7月28日（日）に安城市母子福祉会との連携事業で「夏休みイベント」を実施。

(3) ウォーキングの誘致

4月30日（火）の名鉄JR合同ウォーキングや、10月5日（日）のけんぽれんあいち健康ウォークなど、時期やイベントに合わせて誘致を行った。

※4月30日観覧者：一般685名、小中学生83名

10月5日さとまつり来場者：約8,000名

(2) 令和2年度事業計画案

ア 今年度の方針（重点努力目標）

- (ア) 引き続き収蔵庫の整理を進め、収蔵品の把握に努めるとともに、次年度には収蔵品展が行えるようにする
- (イ) 特別展・企画展は、観覧者の目線を意識した展示に努める。展示意図を明確にし、一般の人にわかりやすい解説にする
- (ウ) 改修工事後の企画展示室・常設展示室の展示環境を整備する
- (エ) 調査研究を進めるとともにその成果として研究紀要発刊のための原稿作成をする
- (オ) 指定管理者のノウハウを活かして、集客を促す広報PR展開を実施する
- (カ) 安祥文化のさとまつり・ナイトミュージアムの開催による施設PRを充実する
- (キ) 市民ボランティア事業を充実する
- (ク) ミュージアムショップを充実する
- (ケ) 安祥文化のさと駐車場整備を実施し、来館者の利便性向上を図る

イ 収集・保管活動

収蔵品整理として10年間で99,000点の整理を行う計画のうち、12,000点を目標に進める。

ウ 展示活動

(ア) 常設展

a 展示替えの実施

弥生コーナー（8月）、博物館実習（8月）、その他随時。

b 特別展・企画展

(a) 令和2年度

種別	名 称	期 間	目標値（人）
特別企画	ポスターで振り返る安城市歴史博物館の30年	4月1日～4月12日	1,000 (実績 339)
企画展	安城の今昔2 こよみとくらしー 冬暖夏涼・季節道具ー	4月25日～6月28日 (5月20日～)	2,500
特別展	戦争に行くといくこと	7月18日～9月13日	5,000
特別展	江戸の遊び絵づくし（買取展）	10月3日～11月15日	7,000
企画展	描かれた戦争 - 警察官が見た戦中 戦後の愛知ー	12月5日～1月11日	2,500
特別展	家康と松平一族	1月30日～3月7日	6,000
合 計			24,000

(b) 参考 令和3年度 予定

種別	テーマ	期間	備考
企画展	安城の今昔 3	4月～6月	収蔵品展（民具）
特別展	浮世絵 美人画	7月～9月	買取展
特別展	「あさきゆめみし」と源氏物語	10月～11月	
企画展	女子のたしなみ	12月～1月	収蔵品展
特別展	廃仏毀釈と大浜騒動	2月～3月	

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座・シンポジウム

- a 特別展・企画展の記念講演会
- b 連続講座「村絵図で巡る安城今むかし」（全6回）下半期に移動
- c 入門講座「古文書手ほどき」（全8回）
- d 連続講座「安城歴博・中京大学連携講座」（下半期：全3回）
- e 松平シンポジウム

(イ) 展示関連イベント

- a こよみとくらしクイズ
- b かしわ餅作り 中止
- c 箱寿司づくり 中止
- d 鎧の試着会 中止
- e 祈りの木に折り鶴を飾ろう
- f 謎解きクイズラリー
(下半期は計画中)

(ウ) 夏休み事業

- a 自由研究相談会
- b ナイトミュージアム

(エ) 歴博演芸場・ミニコンサート

- a 竣工記念コンサート（出演：おかげん雅楽会、会場：エントランス） 中止
- b さとの音楽祭（出演：長屋梨沙ほか 会場：石舞台） 中止
- c 三味線による演奏
- d 三河万歳
(下半期は計画中)

(オ) 歴史体験講座

- a 姫きものを作ろう 全6回 中止
(下半期は計画中)

(カ) 刊行物

- a 特別展図録
- b 企画展パンフレット
- c 文書史料集成

(キ) その他

- a 見学学習
- b 職場体験学習
- c 博物館実習
- d 出前授業

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

- a 常設展示ガイド（毎月 2 回）
- b 見学学習対応
- c 安祥文化のさとまつり
- d 鎧の試着会
- e バス研修

(イ) その他

- a 地域団体・市民講師の活用
- b J Aあいち中央との連携
- c 近隣施設との連携
- d 安城駅前商店街との連携
- e 近隣の教育機関との連携
- f 県内外市町村との連携

カ その他

(ア) 国際博物館の日（5 月 18 日）にちなみ無料開館（5 月 17 日（日））中止

(イ) 館内案内表示・公園内案内表示・展示看板の多言語化

常設展示入口看板など、重要な部分を優先して中国語・英語などの多言語化を図る。